

AM-PCアンカー工法 〈大形タイル PC 打込み絶縁工法〉

AM-PCアンカー工法は大形タイルが割れない、落下しない、汚れにくい工法で、専用金具（AM-PCアンカー）で必要な支持力を得る信頼性の高い工法です。絶縁工法のため、10年定期調査は目視検査となり全面打診検査は不要です。

特長

コンクリートとの一体化

- 石張りのプレキャストコンクリート工法に準じ、専用金具（AM アンカー）でタイルとコンクリートを一体化させます。
- タイル裏面全面に一液弾性裏面処理材を塗布し、コンクリートの動きと絶縁することで、コンクリートの寸法変化の影響を受けず割れを防止します。

AM-PC アンカー

- AM アンカーはステンレス製で耐久性が高く、コンクリートの動きに対しフレキシブルで、タイルに局所応力がかかりにくい構造になっています。
- 面外方向にフレキシブル性があることで1枚のタイルを4点の金物で支持した場合に、風荷重の応力を4点均等に負担できる構造になっています。

美観性

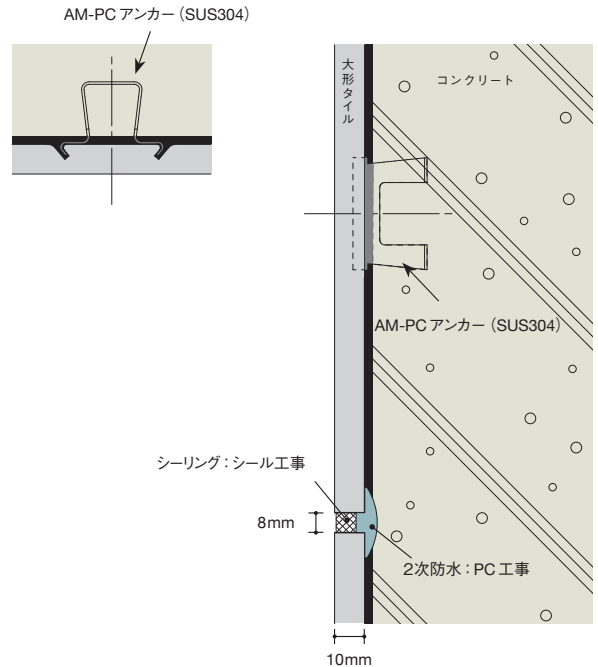
- タイル間の目地には低汚染タイプのシーリング材を施工します。
- コンクリート打込み時にタイル間の目地を裏面から二次防水するため、タイル表面を汚しません。

適用タイル

600角以上の大形タイル（厚さ10mm以上）

適用下地

PC・GRC



■ 施工例



■ AM-PC アンカー



福岡高等・地方・家庭・簡易裁判所庁舎
設計 最高裁判所事務総局総務局営繕課・株式会社日建設計
施工 鹿島建設株式会社 九州支店
SIZE／H1200×W600×t10mm

施工上の注意事項

- 適用する建物高さは60m程度までですが、タイルサイズにより許容高さの検討が必要になります。●当工法ご検討時は、事前に営業までご相談ください。